



きずな

チャレンジリーグEブロック

チャレンジリーグEブロックは、月寒、SSSサクセス、平岡中央、FCリベルタ栄町、AGGRE U-12、日新、福井野、YFCの8チームで行いました。

Eブロックの指導者の方々は皆様、メンバーズファーストの精神でとても協力的・友好的にリーグを運営することができました。その中で選手たちは、リーグ全14節を通して、伸び伸びと、そして着実に成長をしてくれたと感じております。



優勝は、AGGRE U-12 (写真中段右側) になりました。無傷の14連勝で断トツのトップとなりました。

AGGRE U-12は、一人一人の技術が高いレベルであって、尚且つイマジネーションの豊かさにも目を見張るものがありました。そして、試合前後の挨拶や握手を大切にするフェアな態度もさすがなところでした。

また、試合を応援・運営していただいた各チームの保護者の皆様のご協力にも大変助けられました。駐車違反により試合を途中中断することもなく、応援マナーについてもとても素晴らしかったです。その結果が選手たちの大きな成長に繋がったことは間違いのないと感じております。

来年度もメンバーズファーストを第一に考えて、指導者、保護者が一体となりリーグを運営していけるよう、ご協力の程、宜しくお願い致します。



チャレンジリーグFブロック

チャレンジリーグFブロックは、豊園、サッポロボーイズ、FC DENOVA、西白石、円山、FC TIPS、リベルタ豊平、元町北の8チームで戦いました。各チーム、リーグが進むにつれて選手・チームともに成長がみられ、参加チームで切磋琢磨しながら、活気あるリーグ戦となりました。



優勝はFC DENOVA。テクニックと判断力に優れた⑩番を中心に、ピッチを広く使ってしっかりとボールを動かしながら質の高い試合を続け、U11 トラック協会杯・U12 道新旗両大会で全道大会に進出したチームらしい素晴らしいサッカーをみせてくれました。無敗で堂々の優勝でした。準優勝となったサッポロボーイズは、スピードのある⑨番が攻撃の中心でゴールを量産しました。一時は首位に迫る勢いでしたが、首位 DENOVA との直接対決に敗れてしまい、優勝には届かない結果となりました。

リーグ戦は、天候も良く、工事で学校グラウンドが使えないチームが出て、代わりの会場校チームがスムーズに決まり、スムーズに日程を進めることができました。また、本戦の間にフレンドリーマッチも挟み、当日参加した選手にできる限りプレーする機会も設けることができました。サポーターの応援も熱心であたたかく、子どもたちは伸び伸びとプレーすることができていたと思います。最終日に駐車場のトラブルが一件あり残念な部分もありましたが、全体としては円滑にリーグ戦を運営することができ、参加チームのみなさんや関係者のみなさんに感謝いたします。ありがとうございました。

